

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
中津市中心市街地地区

平成23年12月

大分県中津市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見			
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性				
指標1	来外観光客数	人/年	350,000	385,000	179,000	確定 見込み	●	△	あり なし	●	148,778	H23年4月	×	天候不良によりイベント等が中止・縮小されたため。	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	これまで減少傾向にあった施設入場者数は前年度よりも増加しており、事業による一定の効果が認め
指標2	宿泊者数	人/年	92,000	100,000	127,000	確定 見込み	●	○	あり なし	●	123,833	H23年4月	○	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	宿泊者数は順調に増加しており、1件のホテルが開鎖されたものの3件のホテルが新たに開業しており、経済・雇用への効果も大きい。
指標3	駅の乗降客数	人/年	620,000	650,000	623,000	確定 見込み	●	△	あり なし	●	568,092	H23年4月	×	市民の公共交通離れが予想以上に進んだ。	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	市内の他駅に比べると減少幅は小さく、事業による効果があったと評価できる。
指標4	道路環境満足度	ポイント	2.0	3.0	4.0	確定 見込み	●	○	あり なし	●	3.1	H22年4月	○	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	道路の景観形成と一体となった沿道景観形成により住民や歩行者の道路に対する満足度が向上した。
指標5						確定 見込み			あり なし			H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見			
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性				
その他の数値指標1	まちなかでのイベント開催回数	回/年	12	/	14	確定 見込み	●	/	/	/	15	H23年4月	/	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	新たに整備された広場でのイベント開催や既存のイベント開催場所周辺の景観形成により、まちなかでのイベント開催回数が増加した。
その他の数値指標2	中津市観光ホームページ閲覧数	回/月	2,803	/	4,327	確定 見込み	●	/	/	/	5,671	H23年4月	/	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	イベント開催場所周辺の整備や沿道の景観形成状況などが進み、閲覧者のイベントに対するイメージアップ効果が認められる。
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み		/	/	/		H 年 月	/		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	来外者が快適で魅力を感じるための地域の整備	金剛川遊歩道整備事業 金剛川橋梁高欄整備事業 福沢記念館改修事業	新しいまちの景観形成や観光施設の改修などにより、地域の魅力を向上させるため設備が整いつつある。	都市再生整備計画(第2期)に基づき、来訪者に対する憩いの空間の提供や案内機能を充実を図り、回遊しやすい(魅力を感じる)市街地の形成を進めていく。
	イベント等の開催	まちなみ歴史探検事業 豊後街道まちなみはがき絵コンクール(10月中旬実施予定)	城下町の個性(文化・歴史)を活かした取り組みにより、市民の地域への愛着や誇りが醸成されつつある。	既存のイベントや他の事業者の活動との組み合わせにより、市内外からの交流人口を増やしていく。 Ex: まちなみ歴史探検+健康増進教室(ウォーキング)
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	安全な生活基盤と憩いの空間の整備	中殿大塚線改良事業 水路整備事業(蛸瀬地区、大塚地区) 新大塚広場整備事業	生活道路や水路の整備等により、市街地へのアクセス向上や災害に強い生活基盤が整いつつある。 広場の整備により、ゆとりある生活環境が形成さ	都市再生整備計画(第2期)に基づき、生活道路や公園など、安心安全な生活基盤と憩いの空間の整備を進めていく。
	歴史を感じる道筋やまちなみの整備	観光回遊ルートの整備(蛸瀬中津駅北口線、新魚町線) 景観まちづくり協議会の設立(諸町地区、豊後街道地区)	昔ながらの道筋や町屋の修景により、城下町の風情を感じさせるまちなみや通りの整備が進みつつある。	都市再生整備計画(第2期)に基づき、歴史を感じる道筋やまちなみの整備を進めていく。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項